

Newsletter from the Principal's Desk

自らの賜物を 最大限に活かし 拓かれた未来へ

No. 10

Monday, Jun 16, 2025

函館市杉並町23-11

遺愛女子中学校高等学校

最も小さい者こそ、最も偉い。

6月12日(木)礼拝のお話 沖崎みつほ先生

弟子たちの間で、自分たちのうちだれがいちばん偉いかという議論が起きた。イエスは彼らの心の内を見抜き、一人の子供の手を取り、御自分のそばに立たせて、言われた。「わたしの名のためにこの子供を受け入れる者は、わたしを受け入れるのである。わたしを受け入れる者は、わたしをお遣わしになった方を受け入れるのである。あなたがたの中で最も小さい者こそ、最も偉いものである。」

(ルカによる福音書9章46～48節)

5月31日。先々週の土曜日に、妹からLINEのメッセージが届きました。大きい方の、今23才の妹です。「これからローマ」。突然のことだったので、「？」の一文字だけ送ります。既読はつくけど、返信はきません。

6月9日。今週の月曜日。「ただいま！」とLINEに返信。そのあと、ピコンピコンピコンピコンと、西洋の（おそらくイタリアの）きれいな写真が送られてきました。おいしそうな貝のパスタを食べる妹。西洋風の銅像がある、広場っぽいところにいる妹。美術館か礼拝堂かな、天井一面に絵が描かれている建物。一枚一枚の写真が、ガイドブックに載っていそうなくらい、きれい。すごい、としか言えない。いいなあと思います。

写真のあとに、妹からひとことメッセージがついていました。「学会で発表してきました！」

私の妹は今、大学院生です。大学院生というのは、大学に4年間かよったあとも、まだ大学に通って、研究したり発表したりする人のことです。妹は英語系の大学に通っていて、英文学について研究していました。研究している中で大学の教授にすすめられて、イタリアで行われる小さな学会に出ることになったらしいのです。

妹は、別に遊びのためにイタリアに行ったわけではなかったのだけど、わたしは、やっぱり、いいなあ、うらやましいなあと思いました。私はまだ、海外に行ったことはありません。だから、余計にそう思ったのかもしれません。



送られてきた中の一枚

LINEで、妹から追加のメッセージがきます。「イタリア、どこにいてもモテる」
いいなあと思いました。私もイタリアに行って、モテたい。私は妹に、「よかったじゃん」と送りました。送ってから、ちょっと素っ気なかったかもしれないと思いました。でも、私が学校にいる間、妹はイタリアにいて、しかもモテモテだったんだ。そう思うと、もやもやしました。

さて、今日の聖書箇所を見てみます。「弟子たちの間で、自分たちのうちだれがいちばん偉いかという議論が起きた。」からはじまっていました。弟子たちも「人と比べて自分はどうか」と考えていたのです。そんな弟子たちに対して、イエスは、「わたしの名のためにこの子供を受け入れる者は、わたしを受け入れるのである」と言います。ものごとを素直に受け入れる心が大事ということです。おずかしいなあと思います。妹がローマに行ったと聞けばいいなと思うし、イタリアでモテたと聞けばいいなと思う。でも、たしかに、素直に「妹、すごいな」と受け入れられるようになりたい。そう、思います。

遺愛女子中学校オープンスクール 盛会でした！

6月14日土曜日、遺愛女子中学校のオープンスクールを開催しました。中学生総出で、「ハンドベル体験」「遺愛祭体験」「Classi Note体験」「制服試着」などの催し物を用意しました。また、C1とC2は三臂先生と高久先生の公開授業も行いました。

後半の説明会では、C2のみなさんによる「イングリッシュキャンプ報告」、K1J西山颯さんによる「卒業レポート発表」、さらには福澤先生とC3の荒木瑞美さんによるインタビュー形式の学校紹介などがあり、中学の先生方と生徒のみなさんの工夫にあふれていて、とてもひきつける内容になっていました。

90組近く（人数にすると約200名）の皆様が来場してくださいました。遠方（東京からも！）からわざわざ来てくださった方々もいらっしゃって、とてもありがたく感じました。実際に遺愛中生に近しく接することで、学校の魅力を感じ取ってくれたようです。以下アンケートで頂戴したコメントの一部を紹介いたします。

私自身、中高一貫女子校で、子どもにも同じような環境で育ってほしいと思い、見学させていただきましたが、校風や生徒の穏やかな感じがよく伝わってきました。子ども希望する学校を具体的に知ることができて志望するモチベーションが上がったようです。本日はありがとうございました。

英語はさすが、他校とは一線を画す質とスピードと充実度、きめ細やかさで素晴らしかったです。理科はただの暗記になりそうなところを、実験や電子黒板、動画を活用して、効果的なインプット・アウトプットを試みている、素晴らしかったです。

たくさんの生徒さんが親切に案内してくれたので、子どもも大人も楽しく過ごせました。入試までの流れや、日常生活について説明会で知ることができて良かったです。

理科は先生がおもしろくて勉強が楽しそう！ 英語は、何もかも英語でしゃべっていて、すごいなと思った。来る前は、いかなくてもいいと思っていたけど、来てからは、めっちゃ思っていたより楽しかったし、入学したいなって思いました。

英語は、クイズの答えを考えるのが面白かったです。バスケットも楽しそうだったので、やってみたいと思いました。理科は復習の時、先生が楽しく教えてくれていて、いいなと思いました。遺愛の一日のスケジュールが楽しそうで、授業も面白いので、受験で受かるようにがんばります！

ホストファミリーを探しています。

このところ毎年「アジアの架け橋」留学生が来て、夏から冬にかけての半年間、遺愛に通ってともに学び、交流を深めてきました。昨年はイギリスからエステルさんをお迎えし、旧K1英語科に所属しました。エステルさんにとっても、近しく接した生徒のみなさんにとっても、たいへん良い期間となりました。

そして先週、今年来校する留学生が決まりました。イタリアから「Sara Carlino」さんをお迎えします。

近年、ホストファミリーを引き受けてくださるご家庭が少なくなっている傾向があります。それだけに、ここ数年引き受けてくださった皆様には深く感謝申し上げます。

滞在期間は8月24日(日)～12月13日(土)となっております。そのうちの一部の期間でもお引き受けいただけるとたいへんありがたいです。

自己紹介文を読むと、ユーモアあふれる明るい人柄が伝わります。英語・フランス語・中国語・日本語を学んでいます。興味をお持ちのご家庭は、副校長・井上先生迄お知らせください。

～ボランティア・イベント案内～

北海道教育大学函館キャンパス まなびプロジェクト(ボランティア)		
日程	7月26日(土)	午前のみ・午後のみ・1日の3種あり
内容	道南地域の幼児・小学生等数百人が集まる教育大の行事です。函教大生徒ともに運営サポートのお仕事を担当します。大学の先生の講義を聴くこともできますし、大学施設を見学することもできます。様々な学びの体験につなげることができそうです。興味のある人は中学職員室の三觜教頭先生のところへ行き、申し込んでください。	
対象	K1～K3	定員40名のところすでに20名以上になっています。
メディカルキャンプセミナー(自宅からのオンライン可)		
日程	7月25日(金)、8月6・7日(水・木)	校内申込締切:6月27日(金)
内容	医学部への進学を目指す生徒を対象に、地域医療の現状についての講演を行うほか、数学・英語等の講義や参加者及び医学部生徒の交流等を行うことにより、医師という職業への理解を深めるとともに、進路希望の実現に向けた意欲の高揚と学力の向上を図る行事です。 遺愛では先輩方が毎年のように参加してきました。現K2の医学部希望者はぜひ検討してみてください。興味のある生徒は担任の先生か、副校長の井上先生迄。	
対象	医学部進学希望の高校2年生	主催 北海道教育委員会
協力	国立大学法人北海道大学、国立大学法人旭川医科大学、北海道公立大学法人札幌医科大学	

高体連全道大会速報

弓道部 全道大会	K3J 植村友香 8射4中	K3I 工藤紗雪 8射4中	予選敗退
----------	---------------	---------------	------

令和7年度北海道高等学校総合体育大会バレーボール競技

予選グループ

第1試合 対 岩見沢緑陵高校 0 - 2 負け

第2試合 対 とわの森三愛高校 0 - 2 負け

悔しい結果となりましたが、次の選手権に向けて頑張りたいと思います。応援ありがとうございました。

K3B小室	那音	K3B宮本	陽彩衣
K3J藤田	真維	K2A笹谷	理桜
K2A村上	奈穂	K2A金子	妃名
K2C松浦	心優	K2G表	咲千栂
K2G佐藤	妃彩	K2G萬矢	倖乃
K2H坪谷	柚樹	K2J久保	有那

令和7年度北海道高等学校剣道選手権大会(旭川)

高体連全道大会で団体戦決勝トーナメント進出！
決勝トーナメント1回戦は突破しましたが、2回戦目、札幌日本大学に残念ながら、敗北しました。

選手達だけではなく、函館地区の代表校が一丸となり遺愛を応援してくれたことにも、感動いたしました。

K3C森 来夢	K3A藤澤優心	K3B小林カエラ
K3H木村琉叶	K3J森脇久珠	K3A田邊惺菜
K3J富田真希	K2B兒玉夏生	K2B高田桃実
K1J金谷青佳		



北海道高等学校体操競技・新体操選手権大会(野幌)

団体2位 K3H 梅本 葵 K3I 橋本 叶望
K2G 白川ゆなほ K2H 中山 雪花
K2I 山田 恋白

個人一部 10位 K2I 山田 恋白
11位 K3I 橋本 叶望
K2G 白川 ゆなほ

種目別 フープ
8位 K2G 白川 ゆなほ

団体は小さなミスがありましたが、とても良い演技ができました。インターハイ出場を目指しておりましたが、悔いの残らない演技が出来たので、生徒たちも良い顔で函館に帰ることができました。来年度に向けて、新たなチームで頑張ろうと思います。応援ありがとうございました。